

氏名：大森 洋子（おおもり ようこ）

所属：建築・設備工学科

職名：教授

所属学会・協会：日本建築学会，都市計画学会



研究分野

歴史的環境保全、観光活動、まちづくり、景観

キーワード

文化遺産、町並み保存、文化的景観、景観保全、ツーリズム、まちづくり、持続的観光

研究概要

伝統家屋や歴史的町並み、農村景観等のフィールド調査を行い価値付けをし、それをどのように保全し、まちづくりに活かしていくかシステムを構築します。またそれらの文化遺産を観光資源として活かしていくマネジメント手法を提案します。

研究シーズ、テーマの内容

八女福島、黒木、島原、塩建津、吉井などの伝統的建造物群調査や阿蘇、奄美大島赤木名などの文化的景観調査を実施し、それらの文化遺産を活かしたまちづくりのあり方を研究しています。



黒木の町並み



八女福山の町並み

研究業績(著書・論文・その他の活動)

- 1.「阿蘇カルデラ内に立地する農村集落の空間構成に関する研究」、建築学会九州支部研究報告
- 2.「鹿児島県奄美市赤木名における生業と空間構成」、日本建築学会計画系論文集 No. 689
- 3.「日本の町並み」、山川出版社
- 4.「福岡の町並み」、海鳥社
- 5.「Conservation of Historical Townscape in Japan」,Festival Budaya Kotagede ,Indonesia 基調講演

技術応用分野・特許・共同研究実績など

八女市、日田市、雲仙市、島原市、嬉野市、黒木町などの市町村からの依頼を受け、伝統的建造物群保存調査や文化的景観調査、保存計画の策定を行いました。

企業の方へのメッセージ

建物や景観の保全と活用など、建物や町並みに関すること全般に関して調査研究をしています。
<http://www.geocities.jp/omoriar/omoriyokoken/>

提供可能な設備機器

なし